

2024 年度「基礎研修Ⅱ」 募集要項



「基礎研修Ⅰ」を修了された方に対して、受講者を募集します！

静岡県社会福祉士会では、日本社会福祉士会生涯研修制度と認定社会福祉士制度に基づいた「基礎研修Ⅱ」を開催します。なお、この研修は認定社会福祉士認証のための研修でもあります。

■生涯研修制度における基礎課程の位置づけ

<ねらい>

社会福祉士として共通に必要な価値・知識・技術を学び、社会福祉士の専門性の基礎を身につけます。生涯研修制度の修了認定は、研鑽を積んでいる社会福祉士であることを証明します。

■基礎研修Ⅰ～Ⅲは、3期にわたる研修です

研修形態は、①事前課題による自己学習、②講義（e-ラーニング）＋演習による集合研修、③レポート作成などの事後課題、を交えた研修となります。

基礎研修ⅡとⅢは、6月から2月までに集合研修として実施されます。

1年間で全研修を修了できなかった場合、受講できなかった研修を、翌年度以降に受講して修了することもできます。ただし、認定社会福祉士の認証を目的とするためには、3期にわたる研修を最大6年間で修了する必要があります（期限がある）。

■専門課程である「共通研修」「分野別研修」の受講は原則として基礎課程修了後となっていますが、修了前に受講したものは基礎課程修了後に単位として認められます。

基礎研修Ⅱのねらい

社会福祉士として共通に必要な知識・技術を踏まえた、実践の展開を学ぶ

受講時間：講義（e-ラーニング）＋演習＋自宅学習・事前課題・レポート作成

費用

会員：16,000円 非会員：28,000円 + e-ラーニング視聴料

(1講座2,000円 全17講座)

- ・延長受講1年目は、無料
- ・延長受講2年目以降は、1日 2,000円

延長受講者で新版のテキストをお持ちでない方は、基礎研修テキスト上下巻【各2,277円】及び基礎研修Ⅱワークブック【660円】を日本社会福祉士会 HP (<https://jacsw-shop.com/>) から各自購入してください。

※テキストは基礎Ⅲまで使えます。価格は税込みです。

※延長受講の会員は、申込み前に事務局にご連絡ください。

受講資格

2023年度までに基礎研修Ⅰを修了している方 または 基礎研修Ⅱを延長受講する方

申し込み受付期間 2024年4月1日(月) ～ 4月15日(月) ※必着

■申込方法：manaable よりお申し込みください。

<https://shizuoka-csw.manaable.com/>



■お問合せ先：一般社団法人静岡県社会福祉士会事務局

〒420-0856 静岡市葵区駿府町1-70 静岡県総合社会福祉会館4階

TEL：054-252-9877 FAX：054-252-0016

受講の留意点

■静岡県で受講できない研修を、他都道府県社会福祉士会で受講することは可能です

東海四県においては、協定書を結びましたので1日3,000円の受講費用となります。静岡県社会福祉士会の事務局を通してお申し出ください。なお愛知県で受講の場合は受講申込システム手数料が受講費用に加算されます。その他の県での受講希望については、申し込みは全て他県に直接各自で行っていただき、費用などは各県に応じた別途自己負担となります。この場合、他県受講が決定した場合は必ず静岡県社会福祉士会事務局までご連絡ください。

■各科目は、科目単位で全て受講していないと単位認定されません

科目によっては受講の順番が定められており、順番に受講していないと次の研修を受講してもつながりが、わからないものがあります。

| 科 目 | 受講の順番 |
|----------------|----------------------|
| ソーシャルワーク理論系科目Ⅰ | 6月(1回目)→6月(2回目)の順に受講 |
| 地域開発系科目Ⅰ | 7月→8月の順に受講 |
| 実践評価・実践研究系科目Ⅰ | 12月→2月の順に受講 |

上記科目の研修を順番に受講できない事態が生じた場合は、以下のいずれかの方法をとります。

- ① 同じ科目の次の研修は受講できないので、次年度以降に受講する(延長受講)
- ② 同じ科目の次の研修までに、受講できなかった研修を、他県で受講する

2024 年度 基礎研修Ⅱ 日程表

- 受付開始は 9:00。研修開始は 9:30。遅刻は 10 分まで認めます。それ以降は受講とみなしません。
- 各講義とも開始前にオリエンテーションを実施しますので 9:20 までに受付してください。
- 事前学習があるものは、研修当日までに自己学習すること。
- 事前課題や中間課題は、指定がなければ 2 部作成し、原則 1 部提出すること。(提出日は別途指定)
- 修了レポートは到達目標の 70%に到達しているかで判定します。評価者の指示で再提出もあります。

| 日 程 | 会 場 | 研修内容 |
|--------------|------------------|--|
| 6 月 1 日(土) | あざれあ 大会議室 | 研修オリエンテーション ソーシャルワーク理論系科目Ⅰ 「相談援助の視座と社会福祉援助の展開過程」 「実践のためのアプローチ」 「自立生活支援とコミュニティソーシャルワーク」 |
| 6 月 29 日(土) | あざれあ 大会議室 | ソーシャルワーク理論系科目Ⅰ 「実践事例演習」 |
| 7 月 27 日(土) | あざれあ 大会議室 | 地域開発・政策系科目Ⅰ 「社会資源の理解と社会資源開発」 「連携システムのあり方とネットワークの構築」 |
| 8 月 24 日(土) | あざれあ 第 1 研修室 | 地域開発・政策系科目Ⅰ 「地域における福祉政策と福祉計画」 「社会福祉調査の方法と実際」 |
| 9 月 28 日(土) | あざれあ 501 会議室 | 人材育成系科目Ⅰ 「スーパーバイザー体験」 |
| 10 月 19 日(土) | 未定 (静岡市内) | 権利擁護・法学系科目Ⅰ 「社会福祉における法Ⅰ」 「ソーシャルワークと権利擁護の視点Ⅰ」 |
| 11 月 23 日(土) | 未定 (静岡市内) | 権利擁護・法学系科目Ⅰ 「社会福祉における法Ⅱ」 「ソーシャルワークと権利擁護の視点Ⅱ」 |
| 12 月 21 日(土) | シズウエル 703 会議室 | 実践評価・実践研究系科目Ⅰ 「実践研究の意義と方法」 「実践研究のための記録」 「実践評価の方法」 |
| 2 月 22 日(土) | シズウエル 703 会議室 | 実践評価・実践研究系科目Ⅰ 「実践研究発表の方法」 |

※新型コロナウイルス感染拡大状況等により開催日程や方法が変更される場合があります。

※集合研修についてはオンラインも含め、10 分以上の遅刻・早退・離席は、受講と認められません。